

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成20年度～平成24年度（5年間）												
事業実施地区名 （都道府県名）	（きたかみがわちゅうりゅう） 北上川中流森林計画区 （岩手県）	事業実施主体	東北森林管理局 岩手南部森林管理署												
事業の概要・目的	<p>本事業は、北上川中流森林計画区（岩手南部森林管理署管内）における更新、保育及び林道の新設・改良等を行う事業である。</p> <p>当計画区は、北上川中流の西側に位置する奥羽山脈地域に所在する114,012haの国有林野を対象とし、適切な森林整備の実施を通じた国土の保全及び水源のかん養等に関する地域の要請が高いとともに、木材加工が発達していることから林産物の計画的安定的供給に対して要請が強い地域である。</p> <p>本事業は、これらの地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止に積極的に寄与するため植栽等の更新作業、下刈、除間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための林道の新設・改良等の路網整備を行い、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うことを目的とする。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: left;">主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td style="text-align: right;">191 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td style="text-align: right;">2,741 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td style="text-align: right;">15.8 km</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	191 ha			保育面積	2,741 ha		路網整備	開設延長	15.8 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	191 ha												
		保育面積	2,741 ha												
	路網整備	開設延長	15.8 km												
費用対効果分析	総費用（C）	1,119,534 千円													
	総便益（B）	水源かん養便益	2,231,274 千円												
		山地保全便益	1,246,773 千円												
		環境保全便益	153,012 千円												
		木材生産便益	975,443 千円												
		森林整備経費縮減等便益	288,279 千円												
		計	4,894,781 千円												
	分析結果（B/C）	4.37													
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 自然環境の維持、保全及び水源かん養等、公益的機能の発揮等に関する地域の要請に応えるために本事業の実施が必要である。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた有効な事業と認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>														